

第5章 施設入所者調査

1. 回答者属性

(1) 回答者

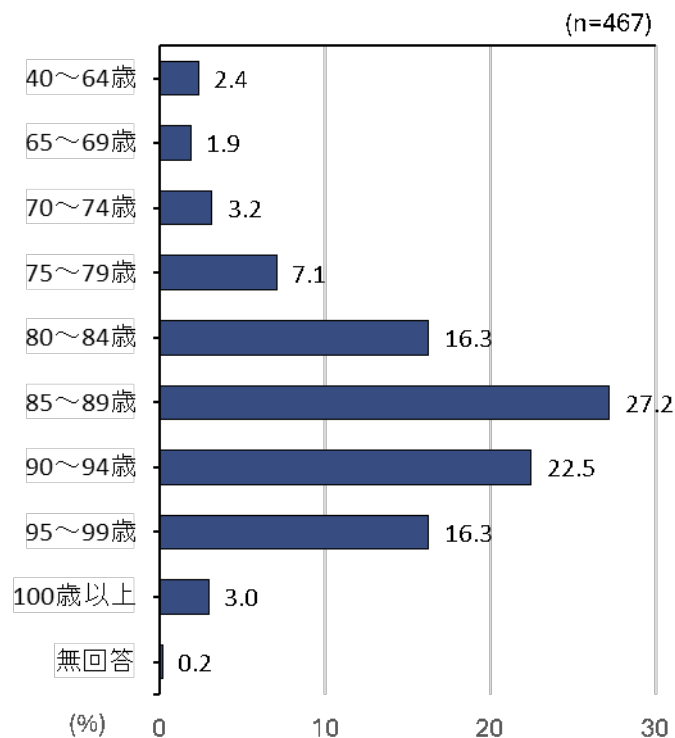
(単位:%)

	あて名 のご本人	あて名の方の配偶 者(夫・妻)	あて名の方のこども	あて名の方の親族	ケアマネ ジャー	施設の職 員	その他	不明
施設入所者 (回答者数 467)	11.1	6.6	33.6	7.7	0.0	15.4	18.0	7.5

(2) 年齢

あなたの年齢をお答えください。

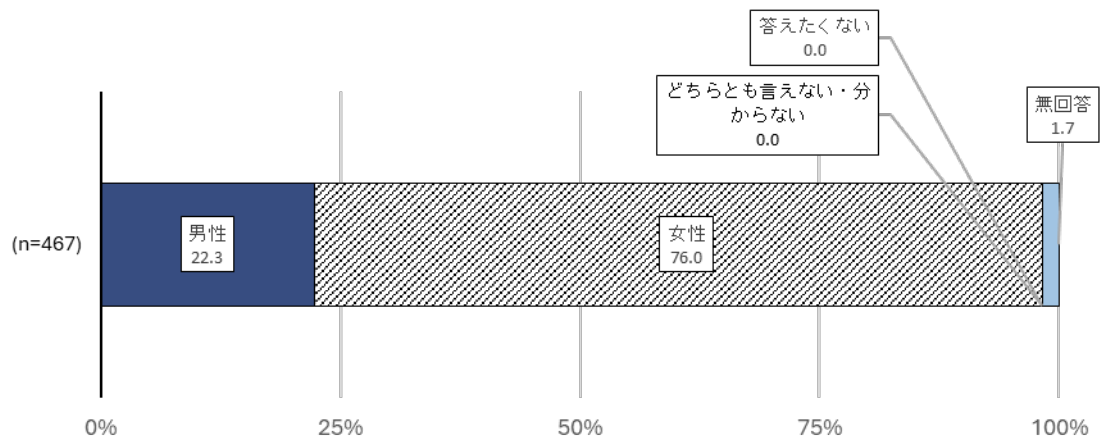
「85～89 歳」が 27.2%で最も高く、次いで「90～94 歳」が 22.5%となっている。



(3) 性別

あなたの性別をお答えください。

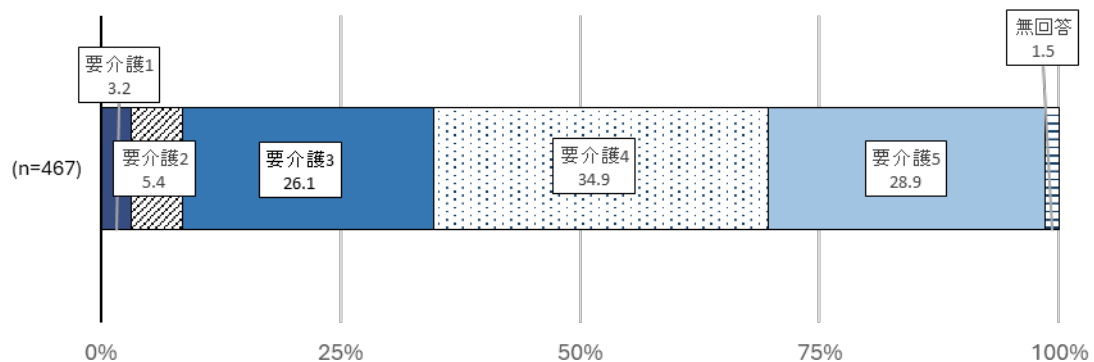
「女性」が76.0%で最も高く、次いで「男性」が22.3%となっている。



(4) 認定区分

あなたの認定区分は次のどれにあたりますか。

「要介護4」が34.9%で最も高く、次いで「要介護5」が28.9%となっている。

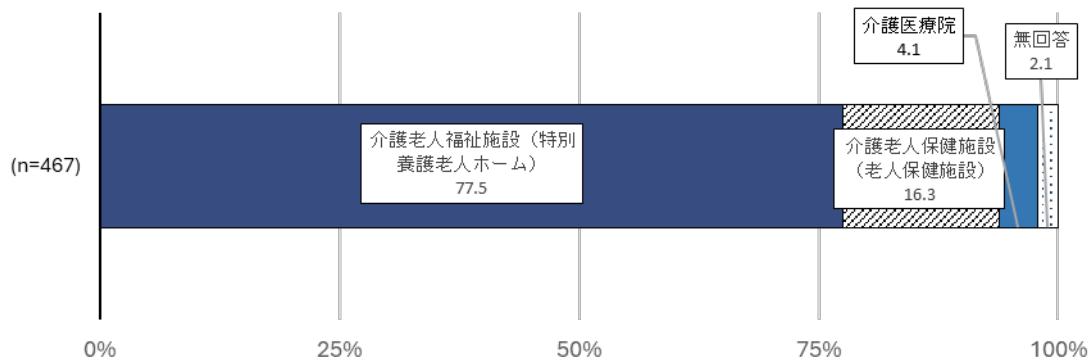


2. 入所している施設について

(1) 入所している施設の種類の

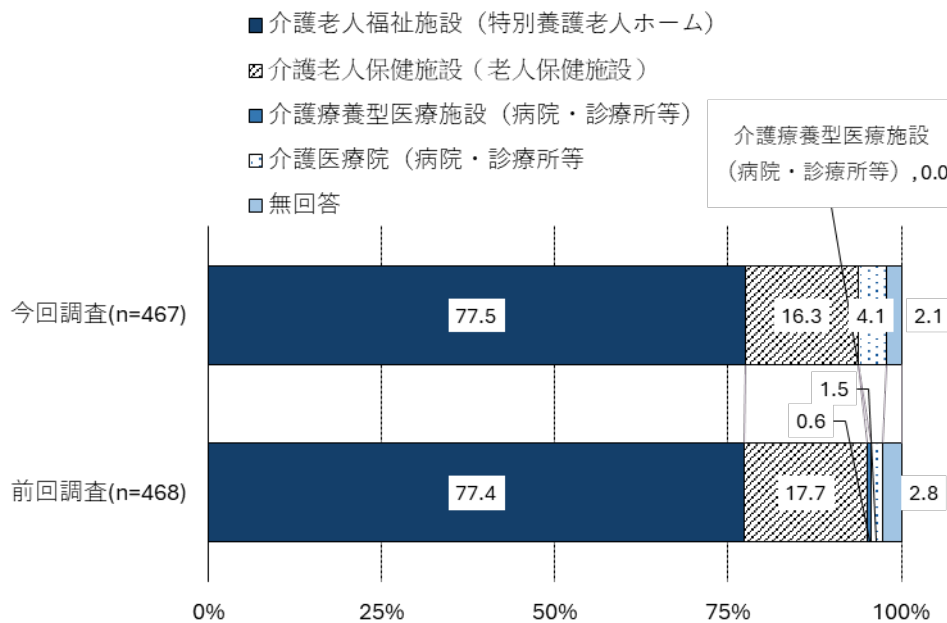
あなたは現在、どの施設に入所していますか。

「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)」が77.5%で最も高く、次いで「介護老人保健施設(老人保健施設)」が16.3%となっている。



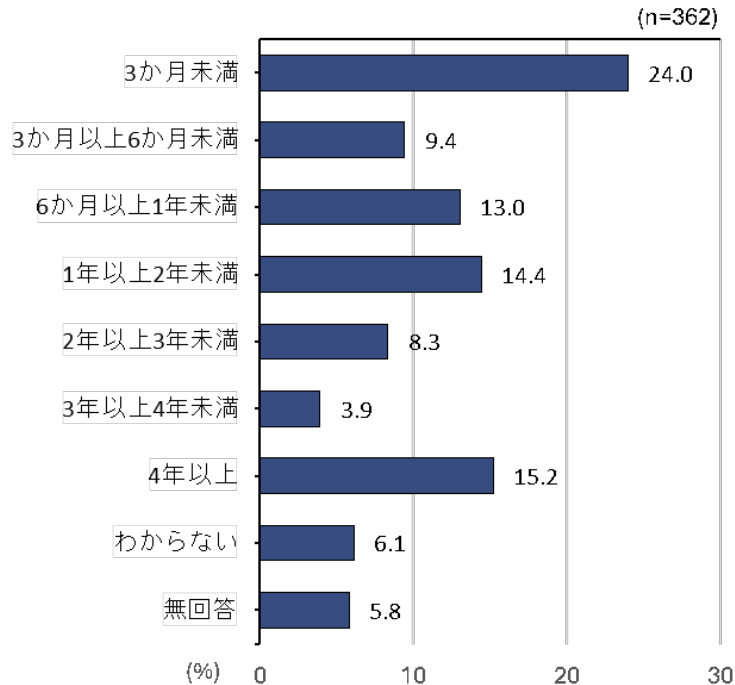
【経年比較】

前回調査と比較しても概ね同程度の結果となっている。



（「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)」を選択された方）入所申込をされてから、入所するまでの期間はどの程度でしたか。

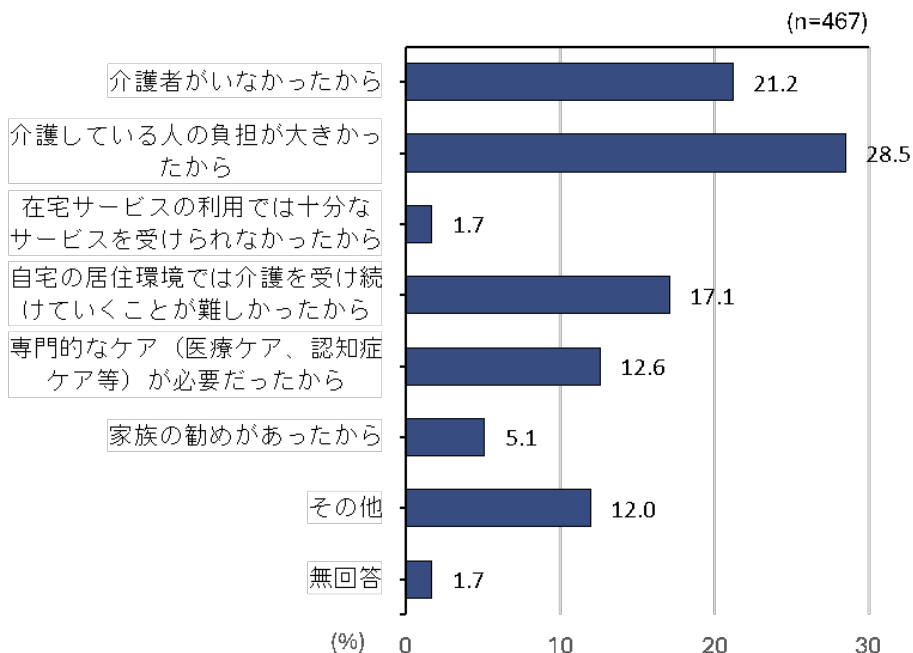
「3か月未満」が24.0%で最も高く、次いで「4年以上」が15.2%となっている。



(2) 入所の理由

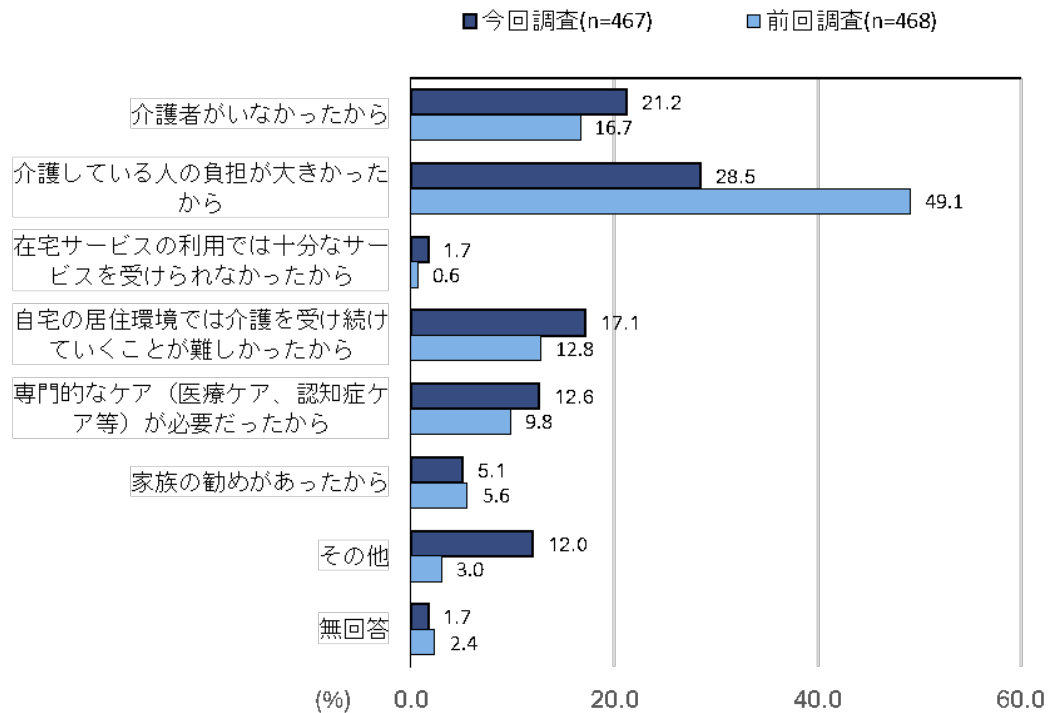
施設の入所を選んだ主な理由は何ですか。

「介護している人の負担が大きかったから」が28.5%で最も高く、次いで「介護者がいなかったから」が21.2%となっている。



【経年比較】

前回調査と比較して、「介護している人の負担が大きかったから」が20.6ポイント下がり、「介護者がいなかったから」「自宅の居住環境では介護を受け続けていくことが難しかったから」等がわずかに上昇している。



【認定区分別比較】

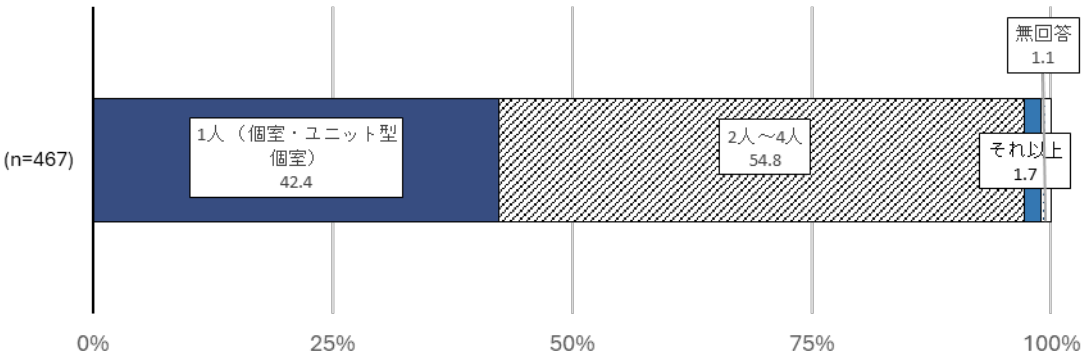
認定区分別でみると、要介護1では「介護者がいなかったから」が最も高く、要介護2では「自宅の居住環境では介護を受け続けていくことが難しかったから」が最も高い。要介護3～5では「介護している人の負担が大きかったから」が最も高くなっている。

上段:回答数 下段:%	問5								
	合計	介護者がいなかったから	介護している人の負担が大きかったから	在宅サービスの利用では十分なサービスを受けられなかったから	自宅の居住環境では介護を受け続けていくことが難しかったから	専門的なケア（医療ケア、認知症ケア等）が必要だったから	家族の勧めがあったから	その他	無回答
全体	467	99	133	8	80	59	24	56	8
	100.0	21.2	28.5	1.7	17.1	12.6	5.1	12.0	1.7
要介護1	15	5	-	-	4	1	2	3	-
	100.0	33.3	-	-	26.7	6.7	13.3	20.0	-
要介護2	25	6	5	-	7	2	2	2	1
	100.0	24.0	20.0	-	28.0	8.0	8.0	8.0	4.0
要介護3	122	31	32	3	20	11	5	17	3
	100.0	25.4	26.2	2.5	16.4	9.0	4.1	13.9	2.5
要介護4	163	32	50	3	33	17	10	16	2
	100.0	19.6	30.7	1.8	20.2	10.4	6.1	9.8	1.2
要介護5	135	23	46	2	14	27	3	18	2
	100.0	17.0	34.1	1.5	10.4	20.0	2.2	13.3	1.5
無回答	7	2	-	-	2	1	2	-	-
	100.0	28.6	-	-	28.6	14.3	28.6	-	-

(3) 部屋について

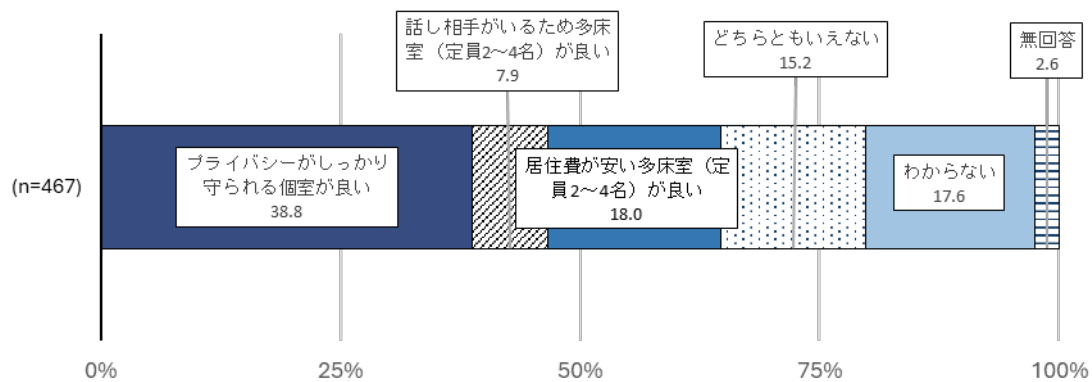
あなたの部屋の定員は何人ですか。

「2人～4人」が54.8%で最も高く、次いで「1人(個室・ユニット型個室)」が42.4%となっている。



部屋は個室と多床室のどちらを望まれますか。

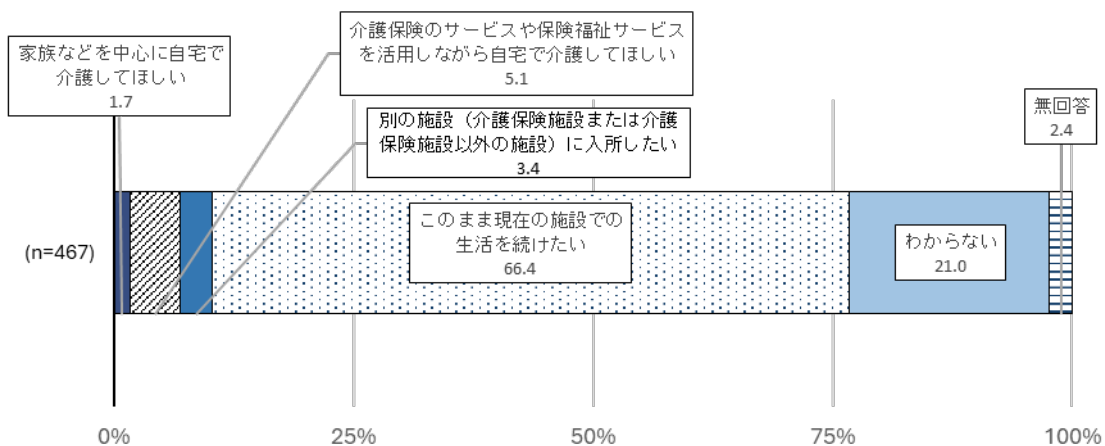
「プライバシーがしっかり守られる個室が良い」が38.8%で最も高く、次いで「居住費が安い多床室（定員2～4名）が良い」が18.0%となっている。



(4) 今後希望する介護

今後、あなたはどのような介護を希望しますか。

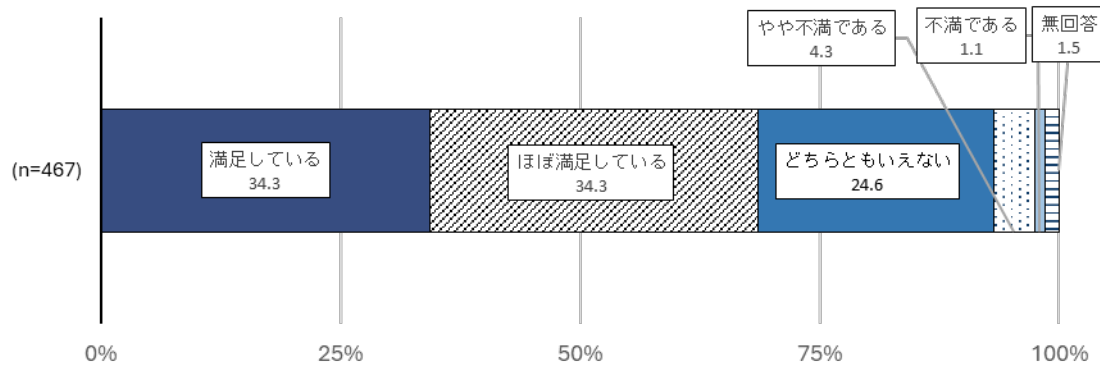
「このまま現在の施設での生活を続けたい」が66.4%で最も高く、次いで「わからない」が21.0%となっている。



(5) 入所先の満足度

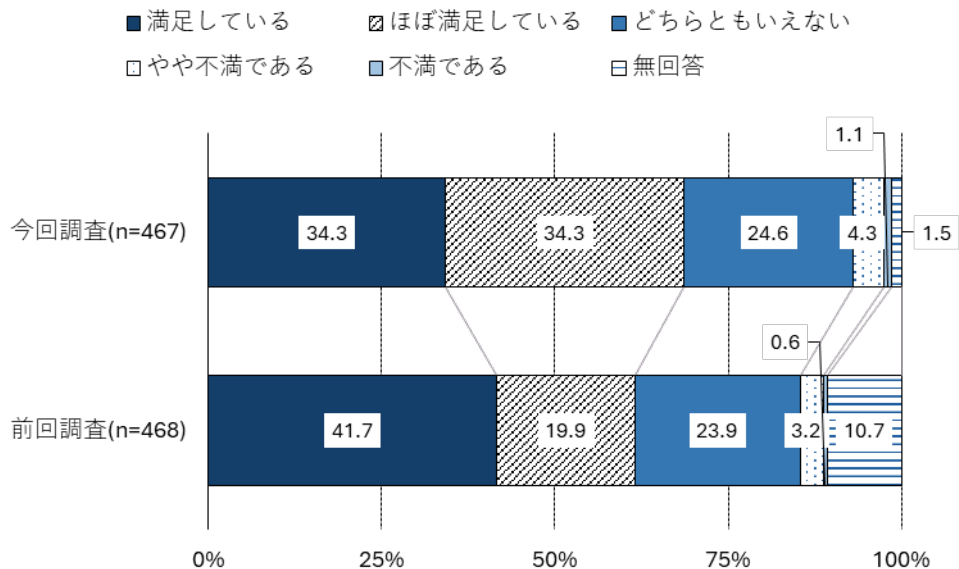
現在入所している施設のサービスに満足していますか。

「満足している」「ほぼ満足している」がともに 34.3%で、半数以上が「満足」となっている。



【経年比較】

前回調査と比較して、「満足」(満足している、ほぼ満足している)の割合は上昇しているものの、「満足している」の割合は 7.4 ポイント下がっている。



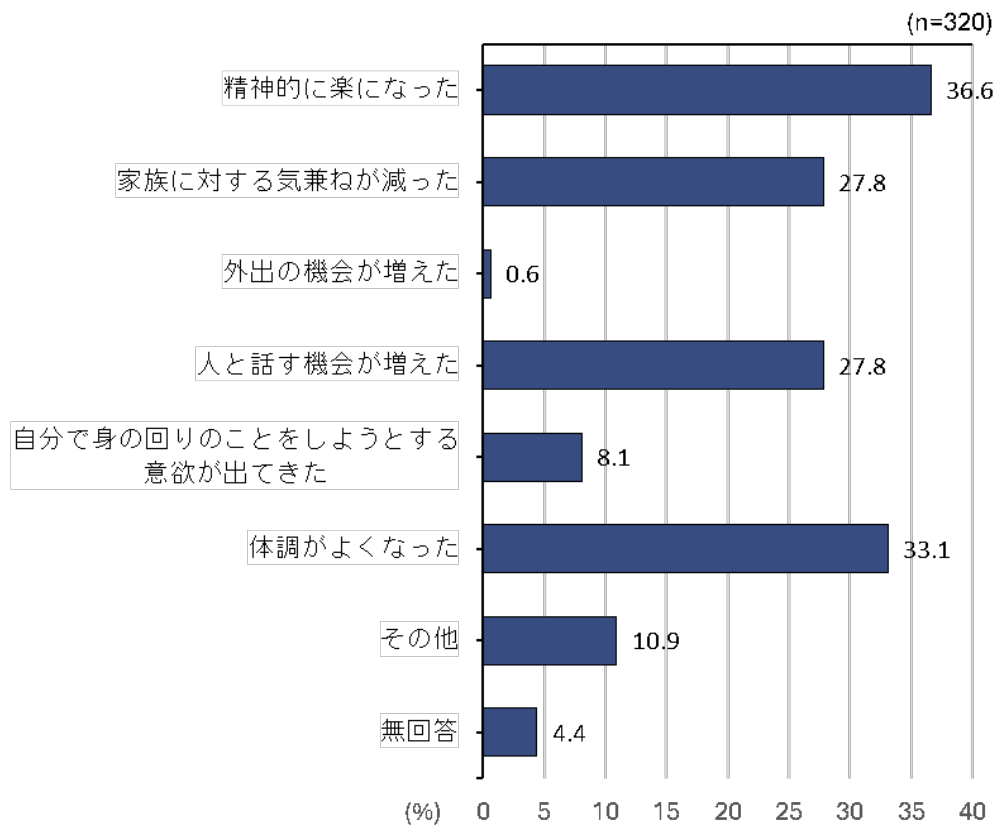
【入居施設別比較】

入居施設別でみると、施設によってばらつきはあるものの、いずれの施設でも満足している割合（「満足している」「ほぼ満足している」）の方が、不満に感じている割合（「やや不満である」「不満である」）よりも高くなっている。また、満足している割合は介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）で70.4%と最も高くなっている。

上段:回答数 下段:%	問9						
	合計	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答
全体	467	160	160	115	20	5	7
	100.0	 34.3	 34.3	 24.6	 4.3	 1.1	 1.5
介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム）	362	130	125	85	13	5	4
	100.0	 35.9	 34.5	 23.5	 3.6	 1.4	 1.1
介護老人保健施設 （老人保健施設）	76	24	27	19	4	-	2
	100.0	 31.6	 35.5	 25.0	 5.3	 -	 2.6
介護療養型医療施設 （病院・診療所等）	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
介護医療院	19	3	5	8	2	-	1
	100.0	 15.8	 26.3	 42.1	 10.5	 -	 5.3
無回答	10	3	3	3	1	-	-
	100.0	 30.0	 30.0	 30.0	 10.0	 -	 -

(「満足」もしくは「ほぼ満足」を選択された方)あなたにとって、現在の施設サービスを受けて良かったと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

「精神的に楽になった」が36.6%で最も高く、次いで「体調がよくなった」が33.1%となっている。その他、「家族に対する気兼ねが減った」(27.8%)、「人と話す機会が増えた」(27.8%)が比較的高くなっている。



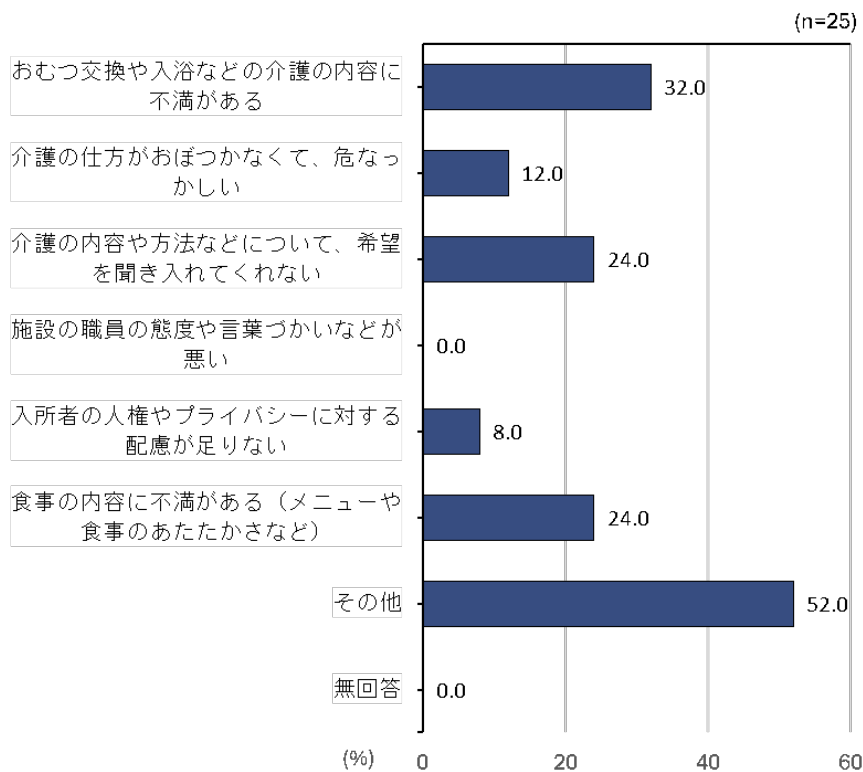
【入居施設別比較】

入居施設別でみると、「精神的に楽になった」は介護医療院が50.0%と高く、「体調が良くなった」と「人と話す機会が増えた」は介護老人保健施設(老人保健施設)が最も高くなっている。

上段:回答数 下段:%	問10								
	合計	精神的に楽になった	家族に対する気兼ねが減った	外出の機会が増えた	人と話す機会が増えた	自分で身の回りのことをしようとする意欲が出てきた	体調がよくなった	その他	無回答
全体	320	117	89	2	89	26	106	35	14
	100.0	36.6	27.8	0.6	27.8	8.1	33.1	10.9	4.4
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	255	94	73	2	63	18	76	31	10
	100.0	36.9	28.6	0.8	24.7	7.1	29.8	12.2	3.9
介護老人保健施設 (老人保健施設)	51	18	12	-	22	6	26	3	3
	100.0	35.3	23.5	-	43.1	11.8	51.0	5.9	5.9
介護療養型医療施設 (病院・診療所等)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護医療院	8	4	2	-	3	-	3	1	-
	100.0	50.0	25.0	-	37.5	-	37.5	12.5	-
無回答	6	1	2	-	1	2	1	-	1
	100.0	16.7	33.3	-	16.7	33.3	16.7	-	16.7

(「やや不満」もしくは「不満」を選択された方)あなたが、現在の施設サービスを受けて不満に思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)。

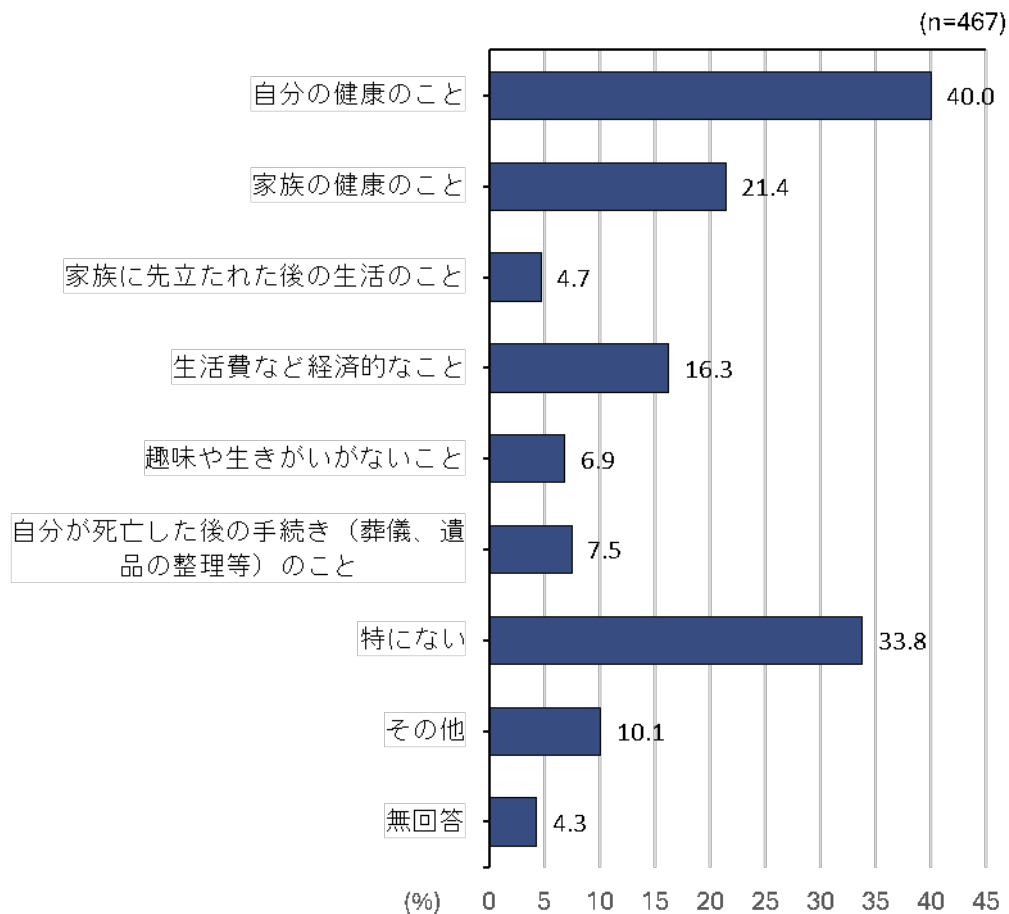
「おむつ交換や入浴などの介護の内容に不満がある」が32.0%と最も高く、次いで、「介護の内容や方法などについて、希望を聞き入れてくれない」「食事の内容に不満がある(メニューや食事のあたたかさなど)」が24.0%となっている。



3. 現在の心配ごとや悩みごとについて

あなたには、現在、心配ごとや悩みごとがありますか。

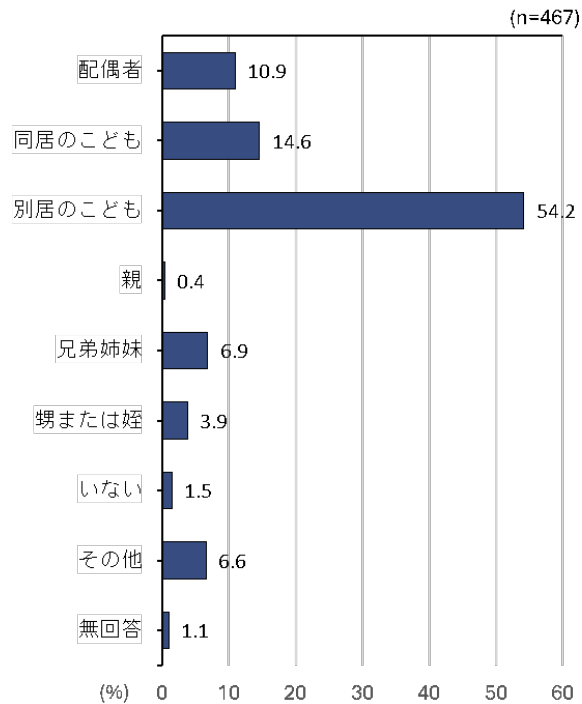
「自分の健康のこと」が40.0%で最も高く、次いで「特にない」が33.8%となっている。その他、「家族の健康のこと」(21.4%)が比較的高くなっている。



4. 将来への備えについて

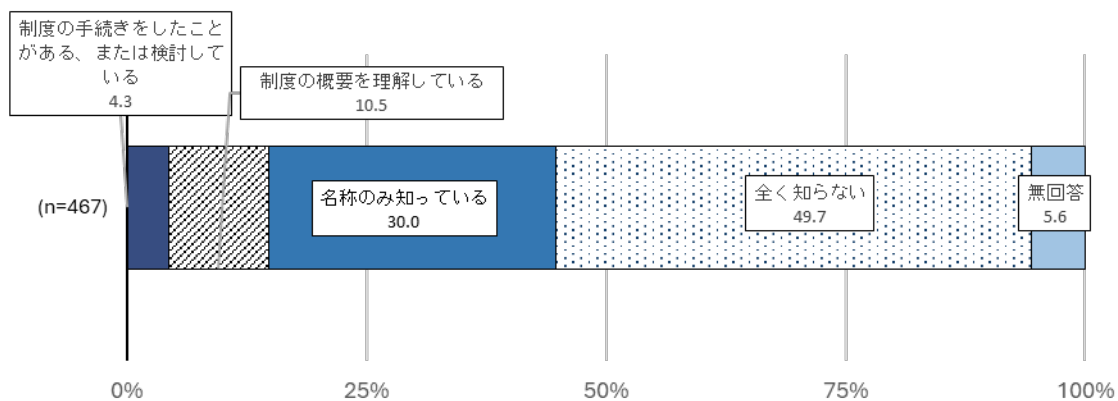
あなたの身に緊急事態が起きた時(事故等による介護を要する状態、認知症など)、治療の方針の決定や介護サービスの利用に必要な手続き、金銭管理をしてくれる身内の方はいますか。いる場合は、主にどなたですか。(○は1つ)

「別居のこども」が 54.2%で最も高く、次いで「同居のこども」が 14.6%となっている。



あなたは「成年後見制度」について、どの程度ご存知ですか。(○は1つ)

「全く知らない」が 49.7%で最も高く、次いで「名称のみ知っている」が 30.0%となっている。

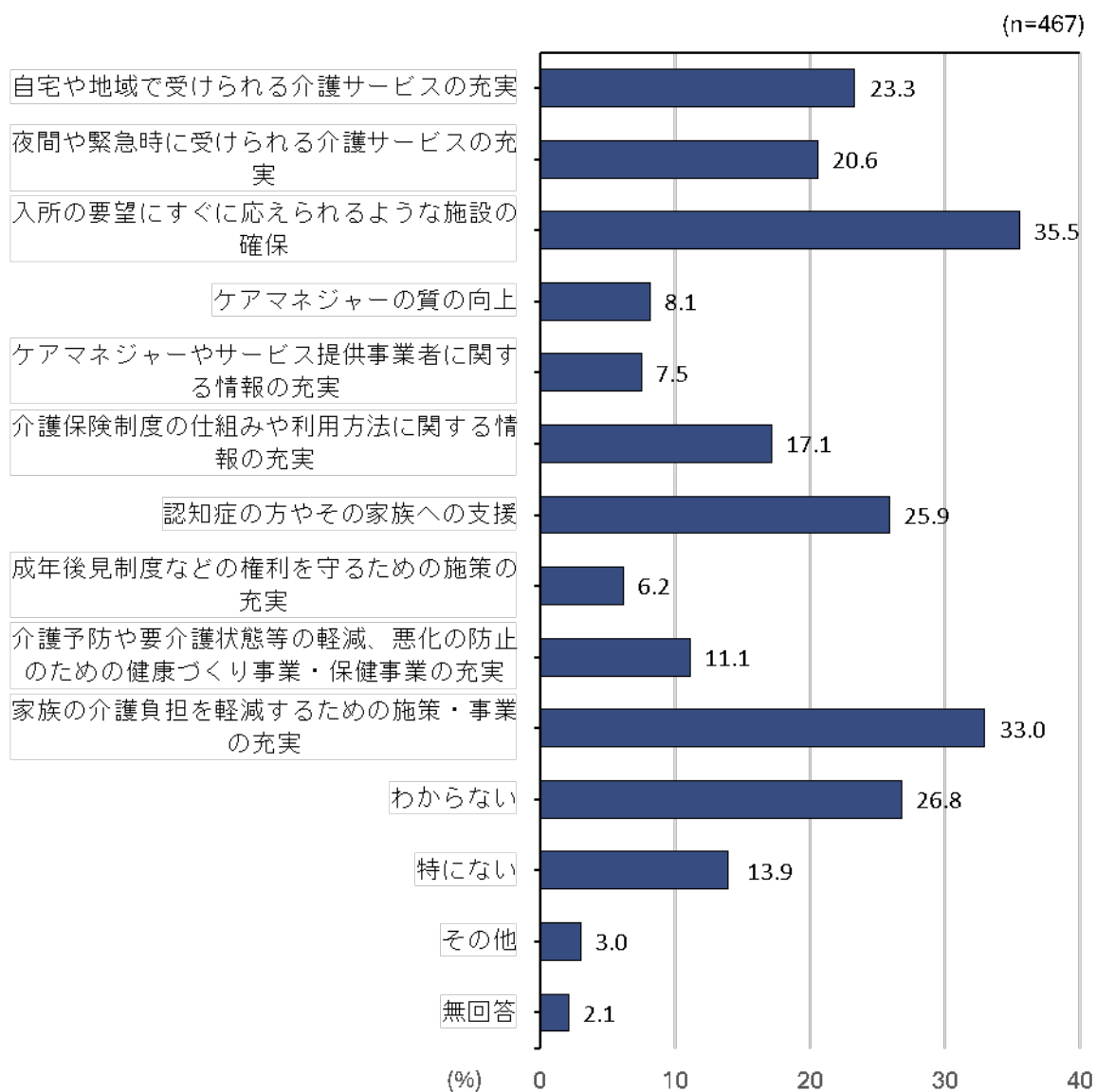


5. 介護保険制度・高齢者施策について

(1) 介護保険料と介護サービスのあり方

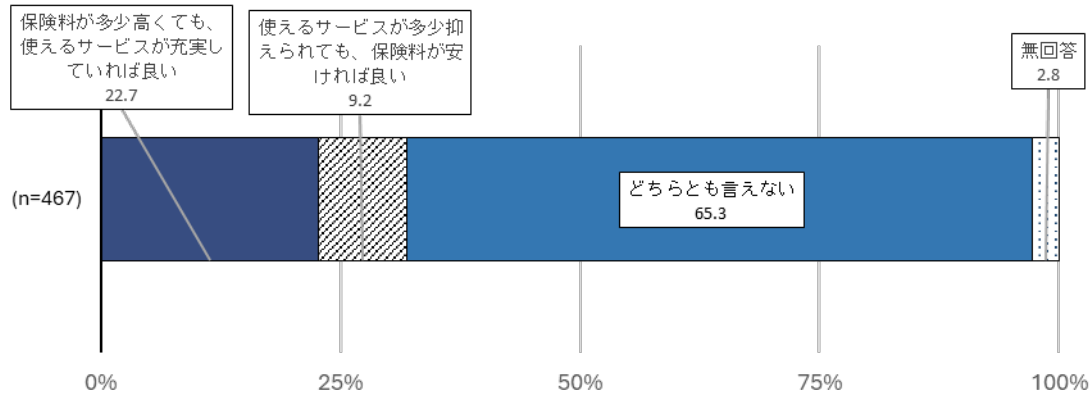
介護保険制度をはじめ、介護に関わるこれからの施策のあり方について、特に力を入れるべきことは何だと思いますか。(〇は5つまで)

「入所の要望にすぐに応えられるような施設の確保」が35.5%で最も高く、次いで「家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実」が33.0%となっている。その他、「わからない」(26.8%)、「認知症の方やその家族への支援」(25.9%)が比較的高くなっている。



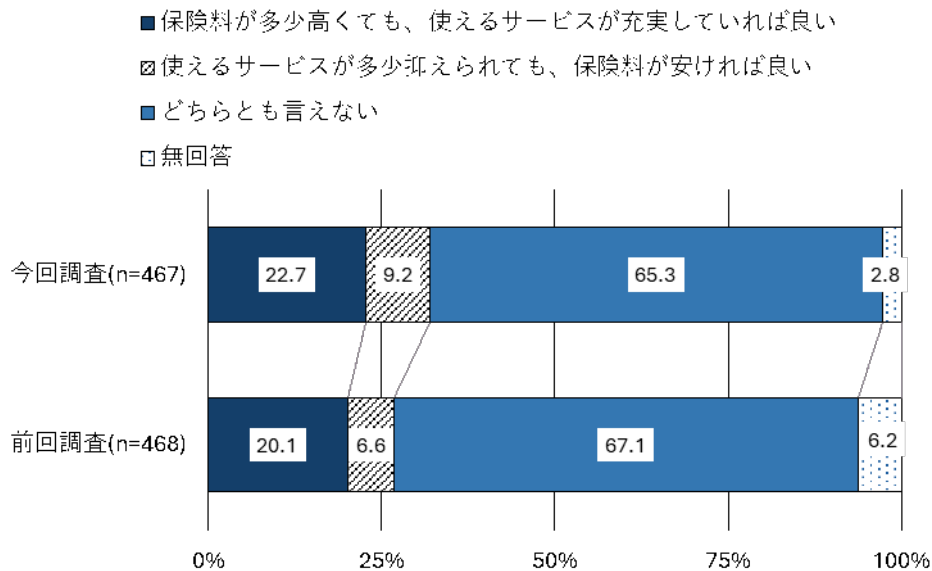
介護保険制度は、40歳以上の方から保険料を徴収して介護が必要な方にサービスを提供する費用に充てていますが、保険料と介護サービスの在り方について、あなたのご意見に近いものはどれですか。

「どちらとも言えない」が65.3%で最も高く、次いで「保険料が多少高くても、使えるサービスが充実していれば良い」が22.7%となっている。



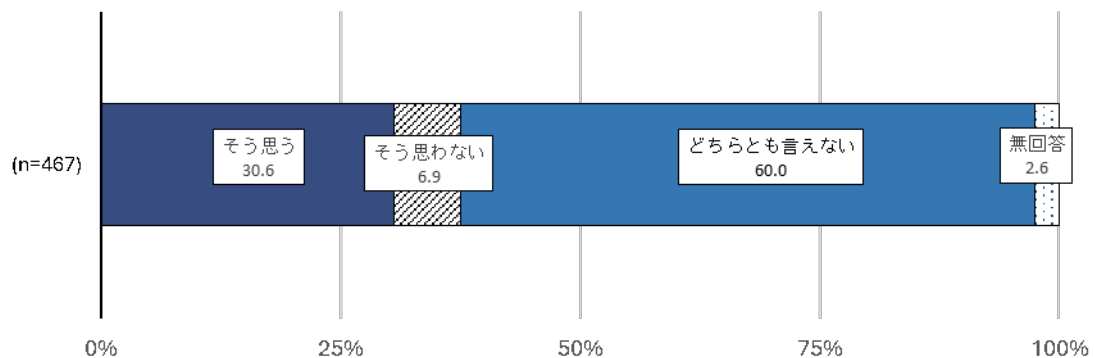
【経年比較】

前回調査と比較すると、大きな差はないものの、保険料が高くてもサービス充実を重視する割合、サービス抑制でも保険料の低さを重視する割合がそれぞれわずかに上昇している。



65 歳以上の方の保険料に関して「低所得者に配慮するために、高所得者の負担を多少増やすのもやむを得ない」ということについて、あなたはどのようにお考えですか。

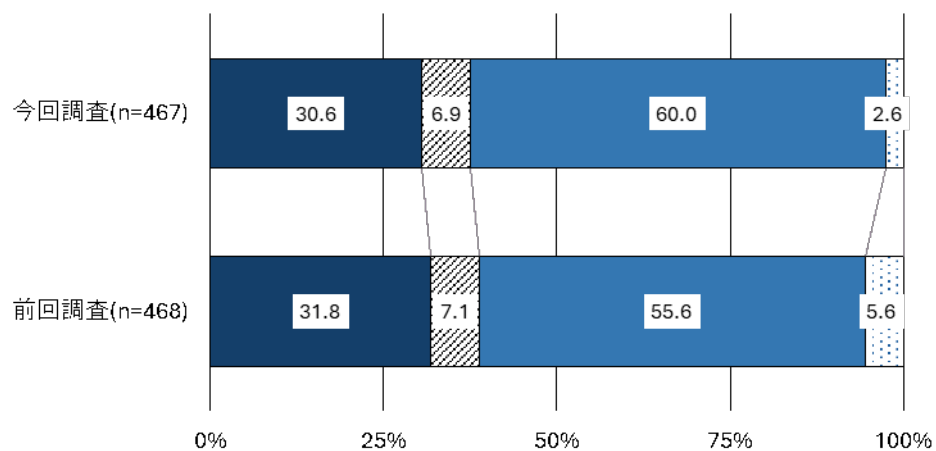
「どちらとも言えない」が 60.0%で最も高く、次いで「そう思う」が 30.6%となっている。



【経年比較】

前回調査と比較しても概ね同程度の結果となっている。

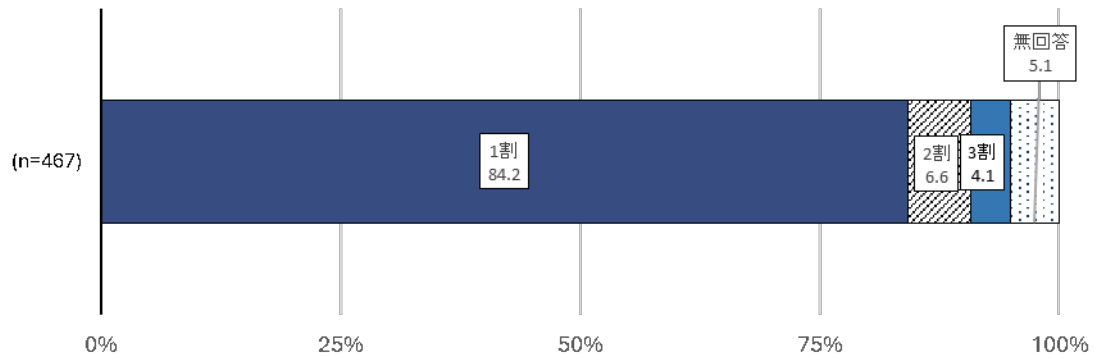
■ そう思う ▨ そう思わない ■ どちらとも言えない ▤ 無回答



(2) 介護サービスの自己負担割合と負担感

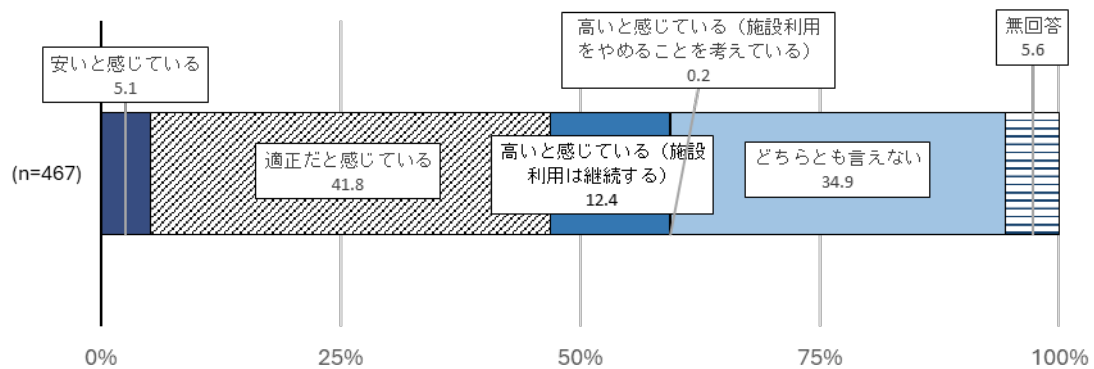
あなたの自己負担割合をお答えください。

「1割」が84.2%で最も高く、次いで「2割」が6.6%となっている。



お答えいただいた費用(自己負担分)について、どのように感じていますか。

「適正だと感じている」が41.8%で最も高く、次いで「どちらとも言えない」が34.9%となっている。



【自己負担割合別比較】

自己負担割合別でみると、「適正だと感じている」は 1 割および 2 割負担で高くなっている。一方、「高いと感じている(施設利用は継続する)」は、1 割負担に比べて 2 割および 3 割負担で高くなっている。

上段:件数 下段:%	問18(2)						
	合計	安いと感じ ている	適正だと感 じている	高いと感じ ている(施 設利用は継 続する)	高いと感じ ている(施 設利用をや めることを 考えてい る)	どちらとも 言えない	無回答
全体	467	24	195	58	1	163	26
	100.0	5.1	41.8	12.4	0.2	34.9	5.6
1割	393	24	174	37	-	150	8
	100.0	6.1	44.3	9.4	-	38.2	2.0
2割	31	-	14	12	-	4	1
	100.0	-	45.2	38.7	-	12.9	3.2
3割	19	-	4	9	-	5	1
	100.0	-	21.1	47.4	-	26.3	5.3
無回答	24	-	3	-	1	4	16
	100.0	-	12.5	-	4.2	16.7	66.7

6. ご意見・ご要望

最後に、市の高齢者保健福祉施策についてご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

① 施設整備・アクセス

- ・ 習志野市内の特養を希望していたが空きがなく、他市の特養に移った。市内で入所できるよう希望する。
- ・ 近隣に入所できる施設がなく遠くの施設に入居している。近隣に施設があれば家族が頻繁に訪問できる。
- ・ 要望する施設に入れる数があればよいと思う。
- ・ 市内の特養・療養型病院が少なく待機者が多すぎる。市内の特養をもっと増やしてほしい。
- ・ 習志野市内に人工透析者が入居できる施設がない。施設が遠く交通の便も悪いため家族が会いに行けない。
- ・ 保健施設に入所しているが、長男が施設入居できれば在宅介護も検討できる。制度の矛盾があれば改善してほしい。
- ・ 小規模多機能施設への補助があれば入居の選択肢が広がると思う。
- ・ 入所している特養の面会可能日が平日のみで、会社勤めのため出向くことが難しい。土日も対応していただけると大変助かる。
- ・ 施設入所後も家族や地域とのつながりが生きがいになるため、コロナ前のような外出の自由を大切にしてほしい。
- ・ お正月の面会・外出ができなかったことは残念だった。
- ・ 県外に住んでいるためオンラインでの交流がより気軽にできる環境を期待している。
- ・ 夜間のロボットを活用した見守りの普及を期待している。

② 介護人材・処遇改善

- ・ 福祉施設の従業員の給与支援をより充実してほしい。
- ・ 介護士の賃金を上げ、スタッフが十分に足りている施設が当たり前になるとよい。
- ・ 福祉関係者の給与をもっと高くして、より多くの方に働いていただきたい。人手不足で大変です。
- ・ 介護スタッフの入れ替わりが多く、人手不足で爪切りなど細かいケアまで手が回らない感じがある。
- ・ 習志野市の福祉施策には手厚くお世話になり感謝している。介護福祉従事者の処遇改善をお願いしたい。
- ・ 介護の世界を知って 1 年ほどだが、費用や定員の問題で入所できない人も多いのではないかなと思う。

- ・ ケアマネの賃金アップを求める。
- ・ 介護スタッフの給料が高くないのか(安いと聞く)。
- ・ 地域包括センターも当たり外れが大きく、施設指導や家族への紹介が機能していないケースがある。

③ 施設の質・環境

- ・ 特養で週 2 回しか入浴できず乾燥・べたつきが気になる。せめて週 3 回にしてほしい。
- ・ 施設での排泄介助が介護者の都合でおむつ対応になることへの懸念がある。食事面でも食べたいものが制限されており楽しみが限られている。
- ・ 介護スタッフの入れ替わりが多く、日中の声かけや時間の過ごし方にも工夫がほしい。
- ・ 衛生面(床・壁・ベッド周り・洗面台)が気になる。
- ・ 楽しく明るく過ごせるような施設づくりを。
- ・ 死を目の前にして、囲碁・将棋など何か楽しめることをみんなでできるように考えてほしい。
- ・ 人手不足でリハビリが十分にできないため、外部リハビリの施設内受け入れも検討してほしい。
- ・ 予算や介護度の問題はあると思うが、在宅・施設でのリハビリやレクリエーションの時間割り当てがあるとよい。
- ・ 骨折を機に要介護状態になる方の増加に備え、老健での入所期間延長または特養でのリハビリ継続をしてほしい。
- ・ 難聴が認知症を悪化させるため、65 歳以上への定期的な聴力検査と補聴器への国の補助を求める。

④ 経済的負担・支援について

- ・ 特養の利用料が年金でまかなえず困っている。
- ・ 3 年ごとの介護保険改訂のたびに保険料が上がり、年金受給者本人でも払うのがやっとで配偶者分は払いきれない。
- ・ 千葉の特養は他県より料金が高いと感じる。市が施設への負担を増やすことで料金が下がらないか。
- ・ 市議会議員の給与は増えているが、要介護者のおむつ付与は納税額により少なくなる。福祉対策のお金の使い方を考えてほしい。
- ・ 年に一度の介護保険負担限度額認定申請の手続きを簡易化できないか。
- ・ 胃ろうの栄養量が減っても食費が変わらず疑問を感じている。

⑤ 在宅介護・地域支援

- ・ 夜間や緊急時に受けられるサービスが少なく在宅介護の限界を感じた経験がある。夜間・緊急時のサービスが充実することで在宅介護できる人が増えるのではないかな。
- ・ 介護サービスが時間制限なく来てもらえれば利用したいと思う。
- ・ 夜間ヘルパーの充実で在宅介護できる人が増えると思う。
- ・ 在宅介護約 10 年の間、おむつ支給・タクシー券等に変助かった。今後も支援が必要な方が増えていくと思う。
- ・ 認知症予防のために地域でのつながりやコミュニケーションの場が必要。運動・会話・手芸・ボランティアなど、自分が社会の役に立てると感じられる仕組みがあればよい。
- ・ 施設入所中の方が地震等の災害時にどう対応するか、食料・医療備蓄や家族への連絡方法など具体的な計画を入所時に説明してほしい。

⑥ 情報提供・行政対応

- ・ 自分が利用する立場になるまでサービスの仕組みを全くわからなかった。専門職からの都度丁寧な説明があるとありがたい。
- ・ 地域のケアマネと施設のケアマネそれぞれに説明が必要で連携が薄いとを感じる。毎回一から説明しなければならず負担が大きい。
- ・ 市の高齢者保健福祉施策の内容を冊子の冒頭でわかりやすく示してほしい。
- ・ アンケートが本人・家族にとっても負担。実態を知りたいなら直接施設に来るべきで、介護が必要な人にやらせすぎだと感じる。
- ・ 死亡した時の案内が全くない。高い税金を払っているのだから習志野市でもっと考えてほしい。
- ・ 投薬ミスの際の市への連絡が不要と説明されたが、他自治体では家族が署名する書類があると聞いており、自治体によって対応が異なることへの不信感がある。

⑦ その他

- ・ 市役所の担当者・包括支援センターの方が親身に相談にのってくださり感謝している。高齢者向け配食サービスも味・メニュー・量ともによく、大変助かっている。